

◎ 人はなぜ学ぶのか？

「人はなぜ学ぶのだと思いますか？」

とても意地悪な質問だと思いつつ、受検前の面接練習で生徒に尋ねてみました。帰ってきた答は、「志望校に合格するため」「希望する職業に就くため」「夢を叶えるため」が多くを占めました。では、志望校に合格したら学ばなくてもいいのでしょうか。夢が叶ったら、そこで学びが終わるのでしょうか。その「学び」は、学ぶことをゴールに到達するための手段としてとらえた狭い意味の「学び」です。人は生きていれば、毎日が「学び」の連続です。

では、なぜ人は学ぶのでしょうか？

幕末、長州に松下村塾を開いた吉田松陰は、学ぶ目的を次のように述べています。

「凡そ学をなすの要は、己が為にするあり。

己が為にするは君子の学なり。人のためにするは小人の学なり。」

(何のために学ぶかと言えば、自分を磨くためです。自分のためにする学びこそが、よい人間を志す人の学びです。人にほめられるために学ぶことは、とるに足らない人の学びです。)

学び続け、多くの知識や経験を得ることでその人が磨かれていく。すなわち「人徳」と呼ばれるものです。「いつでも誰に対してもやさしく穏やかに接する」「自己犠牲の精神を持ち、人のことを優先できる」「責任感が強く困難に負けない」「人の悪口を言わない」など、深い学びがその人の人徳を高めていく。「学び」には、確かにそういう一面もあるように思います。

また、次のような「学び」もあるようです。

3月1日、県立佐世保中央高校の卒業式に参列しました。この高校は「昼間部」「夜間部」「通信制」の、異なる時間帯に学べる三つの授業形態が準備されています。そのため、中学校を卒業してすぐに入学してきた生徒だけでなく、過去に別の高校を中退して入学してきた生徒や、現在、子育て真っ最中の主婦の生徒もいます。そんな中に、会社の定年後に入学してこられた「生徒」がいました。当然、年齢は60才を超えておられます。そして、三年間の夜間部での高校生活を終え、4月から大学で学ばれるということです。「学ぶことは楽しい」その生徒の言葉です。学ぶことが、何かをするための手段ではなく、純粋に楽しいから学ぶ。そういう「学び」があることを知り、いつまでも学び続けようとするその姿勢に心から感服しました。

「あなたは、なぜ学ぶのですか？」

面接練習では「人の役に立つために学ぶのだと思います」と答えた生徒もいて、その意識の高さには感心しました。恐らく「なぜ学ぶのか？」の答は一人一人異なっていて、そのすべてが正解ではないかと思います。しかし、一つ確かなことは「他人にやらされる学び」と「自ら進んで行う学び」には、その結果に大きな差があるのは間違いないようです。一度しかない人生です。多くのことを学び、楽しい人生を過ごしたいものです。

◎ 文化・スポーツ表彰！

☆ 2月14日(水)、長崎市のセントビル長崎で、今年度の「長崎県スポーツ奨励顕彰」の表彰式が行われました。8月の中総体九州大会で優勝した吉岡想太朗くんに、賞状と顕彰楯が贈られました。

☆ 3月3日(土)、佐世保市のコミュニティセンターで、「佐世保市文化・スポーツ表彰式」が行われました。中里中学校からは、文化の部「ピアノ部門」で田端施那くん。スポーツの部「陸上」で岩崎萌さん。「空手道」で土肥貴翠くん・宮崎皓也くん・江口恭平くんに表彰楯が贈られました。

いずれも、今年度の活躍は素晴らしいものでした。
今後の活躍も大いに期待したいと思います。



◇ 学校行事予定 ◇

学校行事も最後の月になりました。
毎年、とても慌ただしい中に3月が過ぎていきます。

- 6(火) 3年生公立高校受検下見
- 7(水)・8(木) 3年生公立高校受検
* 3年生は6～8日は、給食がありません。
- 11(日) 中里・皆瀬地区公民館祭
- 13(火) 卒業式総練習・会場設営
3年生同窓会入会式
- 14(水) 第71回卒業証書授与式
- 15(木) 公立高校合格発表
- 16(金) 小学校卒業式
- 23(金) 修了式・離任式

